

コストパフォーマンスと利便性に優れたウッドデッキ

シヨコラデッキ



Tokyo board industries co., ltd.
CHOCOLAT
DECK

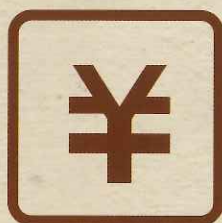
製品の特徴

ショコラデッキ

CHOCOLAT DECK



コストパフォーマンスと利便性に優れた環境配慮型の建材です。



コストパフォーマンス

当社はパーティクルボード製造時に発生する木粉を利用し、自社にてペレット製造からデッキ製造までを一貫して行っているメーカーです。全てを自社内にて行っているため、中間コストの発生はありません。



利便性

当社製品は、東京都江東区新木場にて生産しており、首都圏に最も近い人工木メーカーです。グループ社にて運送会社も有しているため、現場への直接配送も可能です。また、常時在庫もしているため、引取にも対応しています。



環境配慮商品

当社製品にて配合されている木粉は、100%廃木材を使用しているため、炭素の固定化を図り、地球環境に貢献した製品です。マーケットの中心である首都圏に工場を設けているため、運送時のCO₂発生量も低減が見込めます。

カラーバリエーション(4種)



ブラック



ビター



ミルク



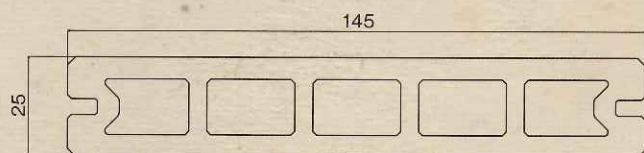
キャラメル

サイズ

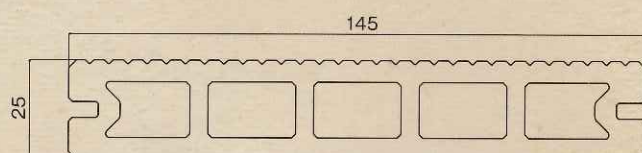
サイズ (mm)	H25 × W145 × L1800 (重量：4.5kg / 本)	ノンスリップ加工 有 無	H25 × W145 × L1995 (重量：5.0kg / 本)	ノンスリップ加工 有 無
	H30 × W145 × L1800 (重量：5.1kg / 本)	ノンスリップ加工 有 無	H30 × W145 × L1995 (重量：5.6kg / 本)	ノンスリップ加工 有 無
構成成分 基本構成	リサイクル木粉 40% リサイクル樹脂 40% その他 20%			

事前にご注文頂ければ、当社にて長手方向の寸法を正寸カット致します。
ご気軽にお問い合わせください。

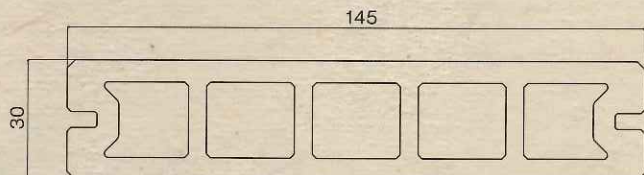
製品図面



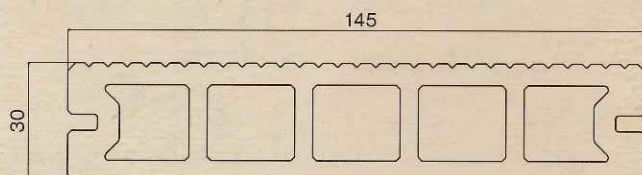
TBWD-25 フラット



TBWD-25 V溝



TBWD-30 フラット



TBWD-30 V溝

付属品

ノンクリップ工法用クリップ、ビス 端部用キャップ フレキ付SUSドリルビス (シルバー、ブラウン)

施工事例



推奨ネダピッチ： 500mm以下
幅方向隙間： 5mm (当社指定クリップ使用時)
デッキ間の隙間： 5mm以上

注意事項

- フレキ付ドリルビス未使用時に脳天ビス止め工法を使用する際には、必ず下穴を開けてからビス止めを行うようにお願いします。
- ビス止め位置は端部より20～25mm離して止めて下さい。
- ビス止めを行う際には、トルクに注意して下さい。下地との打ち付け時にトルクが強すぎると、製品にヒビが入ってしまう恐れがあります。
- 本製品はリサイクル材を使用しておりますので、若干の色彩差がある事をご了承下さい。

物性表

項目		試験方法	規格値	測定値
密度		JIS A 5741 9.4 a)	0.8g/cm ³ ~1.5g/cm ³	1.23g/cm ³
吸水特性	吸水率	JIS A 5741 9.4 b)	10% 以下	1.03%
		20℃の水中に 24 時間浸漬し、質量を測定する試験です。数値が低い程、水を吸い込みにくくなります。		
	長さ変化率	JIS A 5741 9.4 c)	3% 以下	0.031%
		20℃の水中に 24 時間浸漬し、長さを測定する試験です。数値が低い程、水による寸法の伸びが少なくなります。		
強度	曲げ強さ	JIS A 5741 9.4 d) A 法	20Mpa 以上	30.9Mpa
		三点曲げ試験の数値です。数値が高い程、根太の間隔を広くとる事が出来、物を載せた際に折れにくくなります。		
	曲げ弾性率	JIS A 5741 9.4 d) A 法	—	3,780Mpa
		三点曲げ試験の数値です。数値が高い程、荷重をかけた際にデッキ材が元に戻る力が強くなります。		
	たわみ量	JIS A 5742 A 4.5 b) B 法	500N 荷重時のたわみ量が 2.5mm 以下	1.42mm
		一定の荷重をかけた際に、デッキ材がどれ位たわむかを示す数値です。数値が低い程、硬い歩行感になります。		
	シャルピー 衝撃強さ	JIS A 5741 9.4 e) A 法	0.5kJ/m ² 以上	4.2kJ/m ²
ハンマーの様な物で衝撃を与えて破壊を行う試験です。数値が高い程、衝撃により割れにくくなります。				
熱特性	荷重たわみ 温度	JIS A 5741 9.4 f) A 法	70℃以上	89℃
		一定の荷重を加えつつ、温度を上げていき、耐熱性を測定する試験です。数値が高い程、熱に強いデッキ材と言えます。		
	線膨張係数	JIS A 1325	—	流動方向 4.59 × 10-5 垂直方向 5.43 × 10-5
		温度が 1℃上がる毎にデッキ材がどれだけ伸びるかを示す数値です。数値が低い程、炎天下でデッキ材が伸びにくくなります。		
耐候性	曲げ強さ 変化率	JIS A 5741 9.4 g) B 法	-30%以内	-2.16%
		キセノンアークランプを 500 時間照射（屋外曝露 1 年分相当）し、その後三点曲げ試験を行います。数値が低い程、屋外使用時での劣化が低減されます。		
安全性	揮発性物質 放散量 (ホルムアル デヒド)	JIS A 5741 9.5 a) A 法	平均値 0.3mg/L 以下、かつ最大 値 0.4mg/L 以下	0.3mg/L 未満
		ホルムアルデヒド放散量の数値です。数値が低い程、生物への影響は少なくなります。		
	有害物質 溶出量	JIS A 5741 9.5 b)	カドミウム 0.01mg/L 以下	0.0005mg/L 未満
			鉛 0.01mg/L 以下	0.005mg/L 未満
			水銀 0.0005mg/L 以下	0.0001mg/L 未満
			セレン 0.01mg/L 以下	0.001mg/L 未満
			ひ素 0.01mg/L 以下	0.001mg/L 未満
			六価クロム 0.05mg/L 以下	0.04mg/L 未満
有害物質溶出量の数値です。数値が低い程、土壌等への影響が少なくなります。 ※いずれも検出下限値以下の数値となっております。				

※上記数値は JIS A 5741 に準じ、民間試験場にて試験を行った数値です。



リサイクルで地球環境の未来を創る
東京ボード工業株式会社

〒136-0082 東京都江東区新木場 2-11-1
TEL 03-3522-1522 FAX 03-3522-1525
<http://www.t-b-i.co.jp/>